

WWLポスタータイトル一覧

2024.12.14(土)

ポスター 番号	発表 言語	タイトル(日本語)	要約(日本語)	タイトル(英語)	要約(英語)
W1	日本語	自然と食	現在日本では食糧自給率が減少傾向にあり、外国からの輸入に頼っている。もし外国に何かあった場合、私たちはどう生きればよいのか。生き抜くために新たな食を皆さんに広めていきたいです。	Nature and Food	
W2	日本語	CHCpost ～身近なところから食品ロスを減らそう～	食品ロスの中でも身近な家庭内食品ロスに着目し、家であまりがちな食品を募集している。みなさんから集まったあまりがちな食品を使った簡単なレシピを自分たちで考え、Instagramで公開している。現在進行形でレシピを順次公開しているため、明確な成果はまだ出ていないが、レシピを増やして閲覧者が増加することによって、多くの人に食品ロス対策レシピに取り組んでもらい、家庭内での食品ロスを減らしていこうと考えている。	CHCpost	
W3	日本語	子どもの健康状態は給食の食べ残しを減らすことから改善できるのか。	近年、女子小中学生における過度なダイエットや偏食が原因で起こる新型栄養失調症が増加している。この問題を児童が共通している給食から改善できるのではないかという仮説を立てた。給食の現状を聞くために中学校の栄養教諭にメール取材を行った。その結果、ダイエット目的で給食を減らす事はあるが健康被害との因果関係を明確にすることは厳しかった。本研究は食品ロス削減に伴い、女子生徒の食意識向上にも貢献すると考える。	Can children's health be improved by reducing school lunch waste?	
W4	日本語	幼少期に聞いていた音楽と今の自分	幼少期にきいていた音楽は、今好きな曲や性格にどのような影響を与えるのか。	The music I listened to when I was a child and myself now.	
W5	日本語	盲目のための数学教育	現在、盲目の人は数学教育において健常者より不利な状況です。しかし教材や指導法を改善することで盲人の教育のレベルを健常者により近づけることができると考え、教材を開発しました。開発したのは立方体の模型に取り付けたボタンを押すことで頂点を読み上げることで空間図形の認識を補助する教材です。	Mathematics education for the blind	
W6	日本語	母親の育児ストレスを軽減させる場をつくる	私たちは「母親のストレス軽減」をテーマに研究をしています。ストレスの中でも主に育児ストレスの軽減を目標にしており、育児ストレスについて学んできました。また実際母親支援で活躍されている方にインタビューをして、今の母親の現状、自分たちに出来ることは何かなどを直接聞くことも出来ました。これらを踏まえて母親対象イベントを開催する予定です。自分たちでどうすればお母さんのストレスを軽減できるか考えて、お題カードを使ったイベントを企画しています。	Let's create a place that reduces mothers' childcare stress.	
W7	日本語	皆が安全に避難するために ～誰一人取り残さないを目指して～	私たちは、「あらゆる人を取り残さない」をテーマにした「インクルーシブ防災」の研究を行っています。現在は、「災害発生時」と「避難中」の2つのタイミングに分けて課題研究に取り組んでいます。「災害発生時」に関しては人の声を利用した非常音声を用いて、現在より緊迫感のあるアナウンスに変更する実験をしています。「避難中」では避難誘導標識の形を変更し、蓄光式のテープをどのような貼り方が有用かを研究しています。これらの実験を通して現状よりスムーズな避難誘導を行うことを目的にしています。	For everyone to evacuate safely - Aiming to leave no one behind	
W8	日本語	被災地におけるスポーツの役割	私達は「被災地とスポーツの関わり」を研究テーマとし、アスリートのボランティア団体・「HEROs」にインタビューを行った。それまでは、「被災地でスポーツ選手が行っている活動を広めていきたい」と考えていた。しかし彼らの話を伺い、被災して苦しむ人を減らすためにできることはなにかを考えることが必要だと思い、スポーツを活用できるのではないかと考えた。私達は新たに「減災スポーツ」というものについて考えていく。	The role of sports in desaster areas	
W9	日本語	階段における仕掛け学の効果とは	“階段での事故は重大事故につながりやすい。そのことから私達は「仕掛け学を応用して片側通行を強制することができれば階段での事故を減らせるのではないか」と考え、この研究に至った。中学校や高校では階段事故が少ないため、大阪教育大学附属平野小学校での実験を行っている。小学校内の階段に自分たちで考えた仕掛けを実際に設置することで研究を行っている。仕掛け設置前の事前調査で片側通行をしていた人の割合は58%であった。	What is the effect of Shikakeology on stairs?	
W10	英語	知的障がい者の刑事責任能力はどのように問えるか	近年、知的障害者が関係した犯罪件数の増加が見られている。それに伴い問題視されているのが、知的障害者の刑事責任能力の判断の妥当性である。被告人が犯罪を犯してしまった原因が知的障害の症状の一部である場合、彼らに健常者と同じ処罰を与えることは果たして正しいのだろうか。過去の判例についてのアンケートをもとに、知的障害者が適切な処罰を受けることができるような解決策を検討した。	If the accused is suffering from intellectual disability, how is it appropriate to determine his/her criminal liability capability	In recent years, the number of crimes involving intellectual disabled people has increased. Accordingly, the validity of the judgment on the criminal responsibility of the intellectual disabled is considered a problem. If the accused's crime is caused by some of the symptoms of intellectual disability, is it really right to punish them the same as normal people? Based on a survey of past precedents, I reviewed solutions that would allow intellectual disabled people to receive appropriate punishment.
W11	日本語	認知症の人に寄り添う社会を作る ～認知症の方を介護する家族の負担を減らすには～	私たちは認知症の人に寄り添う社会を作るために探求を進めている。日本では、65歳以上の約600万人が認知症で、家族の負担が大きな問題である。看護師の方に質問してみると、暴言・暴力による負担が介護する中で特に大きな負担であることがわかった。そのため今後は、暴言・暴力を行う認知症の方とどのように接するのかに焦点をあて、さらに排泄や徘徊などによる負担についても探求を続けていく。	Building a society that supports people with dementia ~Reducing the burden on families caring for those with dementia~	
W12	日本語	小豆の皮の再利用方法について ～小豆っ子あつまれ！～	私たちはフードロスに着目しようと思い、どこにフォーカスを当てるかを考える時、班員全員がこし餡派だったのでこし餡を作る過程ででる小豆の皮に注目することにしました。小豆の皮に養分が含まれていることを、植物に小豆の皮を混ぜて成長度合いを比べる対照実験で調べ、そこから得た結果でまさにその小豆の皮の利用方法を提案し、小豆の皮のことについて一般に広く知ってもらうきっかけにしたいです。	How to reuse azuki bean skins	
W13	日本語	コーヒー豆で水をろ過!? ～意外なものが水不足に苦しむ人々を救う～	コーヒーを作ったときに残るカスを「有効活用できないか」と考えたところ、脱臭や消臭の効果があるとわかった。それを活かす方法を考えてみた結果、世界的な問題である水の汚染の解決手段として利用できるのではと考えた。そこでミャンマーで活動されている名知仁さんに協力していただき、コーヒー豆のカスを用いたろ過装置で汚染された水を少しでもきれいに、そして水不足に苦しむ人々を少しでも救えるように活動している。	Coffee beans can help people suffering from a lack of water!?	
W14	英語	子ども食堂における意識改善について	この研究は、子ども食堂の偏った認識の改善を目的としたものです。私たちは子ども食堂＝貧困対策という認識を問題提起し、解決方法を考えました。私たちは平野区の子ども食堂の方々と活動しています。同じ学校の生徒とボランティア活動を行い、高校生の子ども食堂に対する認識を改善する取り組みを実施し、子ども食堂目的別マップを作成しました。私達は子ども食堂の認識改善に繋がるという例になることを望み活動しています。	Improving persepotion of children's cafeteria	This is the study of children's cafeteria. These days children's cafeteria is known for icon of poverty. We think it is a big problem. We are operating in Hirano Ward mainly to improve the bad persepotion of cafeteria. We made a map of cafeteria which is written where is it, what the atmosphere there are. We also did volunteer works with our high school students, classmates. Now we are projecting other activity to move on next step. We hope this study will working as a good example for the bad persepotion will change better.
W15	日本語	過去のJ-POPの同名異曲から見る価値観の変遷とこれから	私達はこの探究でJ-POPから今までの人々の価値観の変化を考察してその価値観がこれからどのように変化していくのか予想を立てることを目標としている。方法としては、同じタイトルだが時代の違う有名な曲をいくつか挙げ、それらの歌詞から作詞者の価値観や、曲の出された時の多くの人の価値観がどのようなものであったのかを考察し、その結果からこれからの価値観がどのように変化するかを考察するというものである。	Same Title, Different Melody: Changing Values of Japanese People Reflected in J-Pop Song History	
W16	日本語	教員志望の学生を増やすためには ～学生の進路選択の一つに教職員という仕事を～	教員志望の学生を増やすために大阪教育大学が取り組んでいる「教師にまっすぐ」という取り組みを見つけ私達はこの取り組みに携わっている大継教授に教員志望の学生に向けどのようなアプローチをしているのか、またどのような効果があるのかをインタビューした。また「教師にまっすぐ」に参加し現在教職員を目指している藤井さんに学生にとってどのような環境、取り組みがあれば、志望教の増加に繋がるのかをインタビューした。	To increase the number of students who want to become teachers.	
W17	日本語	頼れる存在がいらない子どもたちの多くが里親制度を利用できるようにするには	私たちは頼れる存在がいらない子供たちが安心して生活を送って欲しいと考えた。そのために里親制度を多くの人に広めたいと思った。日本はオーストラリアを始めとする世界の国々と比べ里親委託率が非常に低い。そこで2つのリサーチクエストをたてた。1つ目は「オーストラリアの里親制度の普及活動には何があるのか」2つ目は「どのようにより多くの若者に里親制度を普及していくか」これらを元に現在調査を行っている。	How to make the foster care system more accessible for children without dependable support	
W18	英語	募金が一番集まりやすい条件とは？	日本よりも人口もGDPも少ないドイツに募金額が下回っていることを知り、最大限のお金が集まる募金とはどのような条件で行ったものなのか？と疑問に思いました。そのため、実際に自分たちで募金活動を行い、検証しています。	What are the best conditions for raising donations?	When we learned that the amount of money raised was less than that of Germany , which has a smaller population and GDP than Japan,we wondered under what conditions the maximum amount of money could be raised.Therefore,we are actually conducting a fundraising campaign ourselves and verifying it.
W19	日本語	人を惹きつけるポスターとは	まず集客率をあげるポスターの条件を調査した。背景とメインの色を変えて対照実験を行った。背景の色は白と黒、メインの色は無色、赤色、黄色、青色に限定した。そしてどの組み合わせが1番目を惹くポスターかについてのアンケートをとった。その後、アンケートの結果を踏まえて、学校内のイベントのポスターを作成をした。実際にポスターを見た人のどれぐらいの割合の人がイベントに来てくれたのかを再度アンケート集計した。	What is a poster that attracts people?	
W20	日本語	滑舌と口の筋肉	滑舌が悪く聞き返されることが多いことから口の筋肉を動かすことにより滑舌が改善されるという先行研究に基づいて、ガムとグミを使った独自の研究を行った。この実験では早口言葉を言えるか否かで滑舌が良い、悪いを判断した。その結果、滑舌が一時的に改善された。	Smoothness and mouth muscles	
W21	日本語	アロマで毎日を快適に ～アロマの花粉症症状緩和と虫除け効果について～	私達は花粉症症状の緩和と虫除けのどちらの役割も果たすことができ、大人も子供もみんなが安心して使うことのできる無添加のアロマの開発に向けて日々活動している。実験では試作した3種のアロマスプレーを使用し、夏に蚊の実験でその3種の香りの持続時間の違いや虫除けの効果の有無、既製品との比較などを行った。これから秋の花粉の実験でも同じような項目をチェックし、商品化に向けて活動を進めていく予定だ。	Aroma makes every day comfortable~ Aroma Relief of Hay Fever Symptoms and Insect Repellent Effects~	
W22	日本語	マイクロアグレッションを減らすためには？	身の回りでの何気ない一言にもややもする経験から、マイクロアグレッションという言葉にたどり着いた。マイクロアグレッションとは、無意識の偏見や思い込みが言葉や態度に現れ、否定的なメッセージになって伝わり、意図せず誰かを傷つけてしまうことを言う。言葉の知名度が低く、差別は悪意がなくても起こり得るという認識がない人が多い。私達はマイクロアグレッションという言葉を広めることで、誰も傷つけない社会をめざす。	How can we reduce “Microaggression”?	